

GovTech 東京

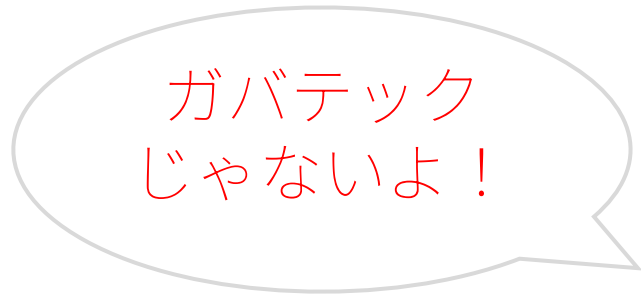
生成AIプラットフォーム

TOHOKU DX GATEWAY 2025

2025/11

その前に、GovTech東京ってなに？

(読み方：ガブテックトウキョウ)



ガバテック
じゃないよ！

GovTech東京とは

多様なパートナーと共に、東京都と区市町村の行政DXを効果的に進める新たなプラットフォームとして、2023年に東京都庁の外側に設立された一般財団法人です。

ミッション

デジタルの力で 住民一人ひとりの生活を豊かに、そして幸せに

ビジョン

情報技術で行政の今を変える、首都から未来を変える

自己紹介

名前：橋本 淳一 (JJ@stillnotitle)

所属：GovTech東京 AI・イノベーション室

経歴：STORES → GovTech東京（去年1月から）

趣味：年に1回アメリカで100マイル走る

※100マイル＝約160km

※完全に燃え尽きて休止中

Eastern States 100、Bear 100、Oregon Cascade 100、Western States Endurance Run

役割：自治体の伴走サポート（生成AI）

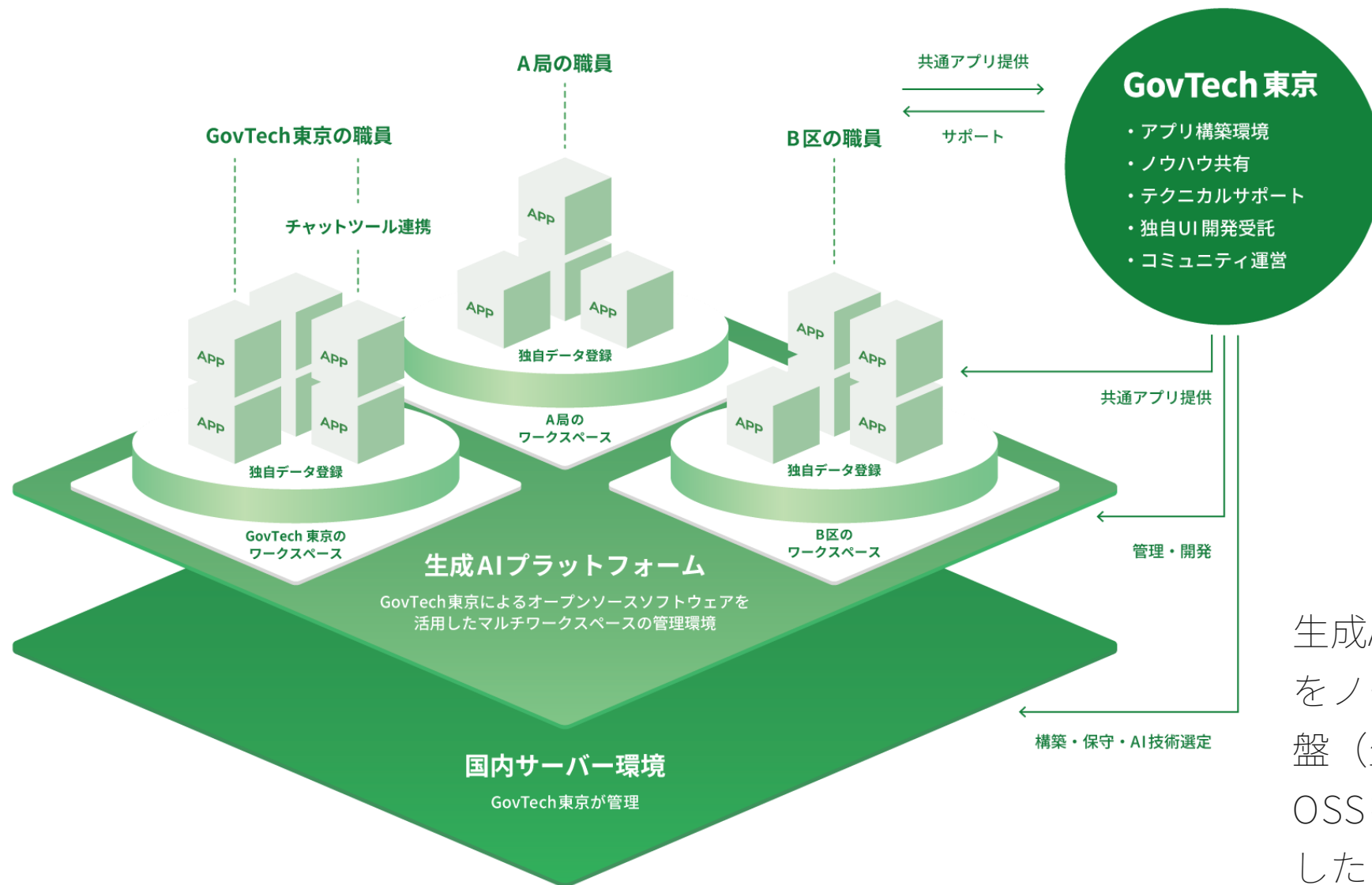
& 生成AIプラットフォームプロジェクトリード



GovTech東京での取り組み

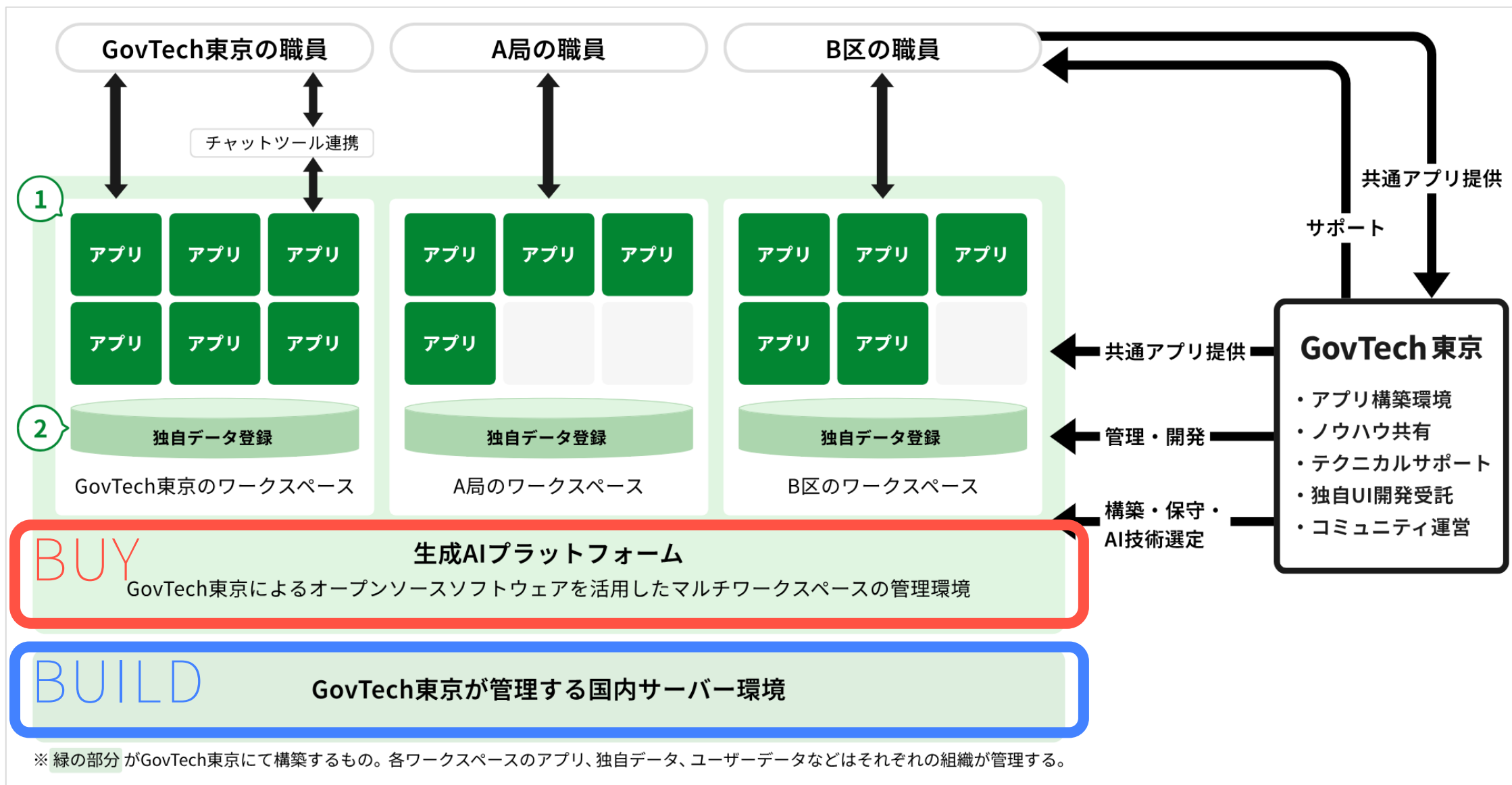
生成AIプラットフォームとは？

生成AI活用を活性化するためのプラットフォーム



生成AIを活用したアプリケーションをノーコードで作成できる共通の基盤（生成AIプラットフォーム）をOSSを活用して内製で整備・構築をした（厳密にはSALを活用）

OSSを活用しインフラ構築をやって立ち上げた



今年度の状況と雰囲気のハイライト

生成AI活用に関心を持つ人の増加

- 都庁内でも活用を段階的に検証スタート
- 都内自治体 37団体を伴走サポート中

半年で約450個のアプリが誕生

- 具体的な業務が生成AIアプリという形に
- 同じプラットフォームならアプリを共有できる

やりたいことが出来るローコードツールの可能性

- アイデアをすぐに形に
- 自治体の方にも受け入れられそうな感触

※今年4月にAI・イノベーション室という専任のチームが新設されました

今後の展望

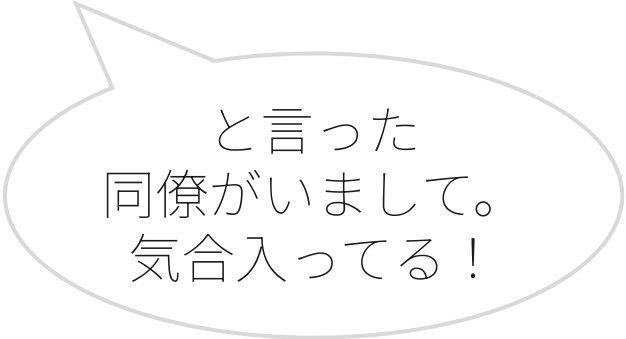
なんとかする

≠

なにかなっている

でも、みんなで「なんとかする」しかない

(結局誰かがやらないといけないなら、自分がやる)



と言った
同僚がいます。
気合入ってる！